



アトラクション取り止め 9月20日・栗林校区敬老会

栗林小と室町・室新町自治会館で記念品贈呈

本年度（令和2年）の栗林校区敬老会（同校区コミュニティ協議会主催、同敬老会実行委員会主管）は、9月20日（日）午前9時から昨年4月、グランドオープンした栗林小学校ピロティ周辺で実施されます。今年の対象者（75歳以上）は、2015人（男726人、女1289人）。100歳以上6人（男0人、女6人）。

今回は新型コロナウイルス感染防止のため、参加者が楽しみにしていた踊りや歌、ゲームなど、舞台でのアトラクションは取り止めとなりました。このため、対象者には、記念品（梅干し、タオル）が贈呈されます。

記念品が贈呈される場所は、同小ピロティのほか、室町と室新町両自治会館でも受け付けます。当日、来られなかった方には、後日それぞれの地区担当の民生委員児童委員が届けてくれます。

実行委員長を務める桑名芳昭・高松市社会福祉協議会栗林分会長は、「皆さんが楽しみにされていたアトラクションは、残念ながら中止となりました。高齢者の方は、コロナ対策のため、ストレスのたまる毎日だとお察し申し上げます。来年の敬老会は、コロナも収束し、皆さま方の明るく、元気な顔を拝見できることを願っています」とコメントを寄せていただきました。

「令和2年7月豪雨」災害義援金を呼びかけ

栗林コミュニティ協議会

7月初旬から降り続いた大雨で、九州北部の熊本、大分、福岡などで多くの死者を出し、河川の氾濫などにより、甚大な被害が発生しました。栗林コミュニティ協議会（高田稔会長）は、災害義援金を募ることになり、このほどから、コミュニティセンターに募金箱を設置しました。

同協議会では、栗林自主防災組織連絡会（石川雅信会長）が中心となり、関係団体などに文章を配布し、協力を呼びかけています。

寄せられた善意の義援金は、九州北部の3県（熊本、大分、福岡）に選定。県共同募金を通し、贈呈することになっています。校区の皆さまのご協力、よろしく願いいたします。

栗ちゃん発信



コロナ感染恐怖に加え、猛暑による熱中症対策の”2重苦”。私の70年の生涯で、こんな「異常な夏」は経験したことありません。コロナ禍に到っては香川県内で7月中旬、約2カ月ぶりに新規患者が確認されて以来、8月に入っても衰え知らず。連日のように新規感染が報じられ、遂には初の死者が出てしまいました▼こうしたコロナ感染拡大を受け、全国的に夏祭りの中止が相次いでいます。高松市の真夏の風物詩「さぬき高松まつり」も中止となりました。今年は記念すべき55回目の大会でした。私にとつて、高松まつりは最も印象深いイベントでした。社会人1年生になった1964年（昭和39年）が第1回大会で、奇しくも東京五輪と同じ年。日本がようやく「高度成長」に向かう、スタートの年でもあったと記憶しています▼また、今年は終戦75年という節目の年。東京・日本武道館で開催された8月15日の「全国戦没者追悼式」もコロナ感染症拡大の影響で、参列者は例年の1割に満たない約540人。戦争は年々、風化するばかり。先ごろ、長崎県で開かれた原爆慰霊祭で、90歳過ぎの女性のコメントに心が痛みました。「原爆は一瞬。被爆は一生」。改めて不戦の誓いと、平和の尊さを思い知らされました。秋の足音が近づいてきました。早く「自粛生活」から解決されたいものです。

藤塚町 1・2 丁目で基準点設置作業 高松法務局「登記所備付地図」を作成

高松法務局は「令和 2 年度の登記所備付地図」を作成するため、今年 9 月から 12 月にかけて、高松市街地 12 地域で基準点設置作業を実施します。栗林校区では、藤塚町 1 丁目と 2 丁目が含まれています。

作業は選定された箇所に基準点標識（鋸または杭）を設置、測量して位置や高さを確認。標識が設置されると地図作成地区内の土地測量ができるほか、その土地の範囲を数値で管理できます。また、災害時などに位置と範囲を現地で特定する役目を果たします。

約 3 か月で測量を終え、翌年 1 月から 3 月にかけて、住民説明会を開催する予定。地図は 6～10 月に作成を目指しています。

栗林コミュニティ協議会（高田稔会長）は、校区内の該当地域の方は、住民説明会開催時の協力を呼びかけています。

廃食油収集



日時：9月9日（水） 10時～12時

場所：栗林コミュニティセンター
西側自転車置き場（倉庫前）

※廃食油をお持ちになられた方は
記念品がもらえます。

水さんのヨモヤマ話



《ニューノーマル》

最近、新聞・雑誌やテレビ等でよく目にするようになったのが『ニューノーマル』という言葉です。これは、現在のコロナ禍における新しい生活様式が求められるなかでの新たな常態・常識という意味を表しています。

- ① 身体的距離の確保（出来るだけ 2m 空ける）
- ② マスクの着用（人との間隔が十分とれない場合）
- ③ 手洗いの徹底（帰宅後は手や顔を洗う）等が推奨されています。

近頃、確かに周りを見回しても、マスクをしていない人はあまり見掛けなくなりました。店の出入り口でのアルコール消毒や、レジでも皆さん間隔を空けて並ぶのが一般的になりました。日常生活を送る上での生活様式は明らかに変化してきています。

8 月には高松市内でも最高気温が 38℃ を超えるなど猛暑日が続きました。これからもまだまだ残暑が厳しいと思いますので、熱中症にならない程度にマスクの着脱には気を配りたいと思います。いつになれば以前の日常が戻ってくるのか分からない現状では、当分は『ニューノーマル』と付き合わなければならないでしょう。

★ 9月の行事予定



| 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|---|-------------------------------|----------------------------|------------------------|--|-------------------------|----|
|  | | 1 のびのびクリッキー | 2 栗林オペレッタ | 3 | 4 | 5 |
| 6 公園前清掃 ジュニアユース まなびの場 | 7 体幹ストレッチ | 8 えるふぁみりい | 9 栗林オペレッタ 廃食油収集 | 10 クリッキークラブ 子ども将棋 | 11 | 12 |
| 13 歌声広場 | 14 女性教室 健康麻雀 体幹ストレッチ | 15 えるふぁみりい のびのびクリッキー | 16 高齢者教室 栗林オペレッタ | 17 | 18 わらべうたベビー マッサージ | 19 |
| 20 ジュニアユース まなびの場 | 21 休館日 (敬老の日) | 22 休館日 (秋分の日) | 23 栗林オペレッタ | 24 えるふぁみりい なかよし広場 子ども将棋 | 25 | 26 |
| 27 | 28 体幹ストレッチ | 29 えるふぁみりい ほのぼのひろば | 30 栗林オペレッタ |  | | |